

フォークリフト安全の日の開催中止のお知らせとフォークリフトの安全作業徹底のお願いについて

一般社団法人日本産業車両協会

一般社団法人日本産業車両協会は、2020年より7月第1週を“フォークリフト安全週間”とし、その中で7月3日(金)に東京で「フォークリフト安全の日」の行事を開催するべく準備を重ねてまいりました。

この間、4月7日に政府から発出された緊急事態宣言が5月25日に解除されたものの、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた様々な取り組みが継続して実施されている状況に鑑み、やむを得ず、この「フォークリフト安全の日」の行事開催を中止することを決定いたしました。

私ども日本産業車両協会は、これまで長年に亘り、フォークリフトの安全に係るJIS規格原案の作成や国際規格ISOでの審議への積極的な参加など、フォークリフトの安全向上に努めてまいりました。

また、2018年9月に開催された国際物流総合展 2018においては、“JIVA SAFTY ACT～フォークリフト事故ゼロを目指して”を掲げて、会員各社によるフォークリフトの最新の安全技術の展示・紹介を行うなど、フォークリフトの事故防止、安全向上に資する活動を行ってまいりました。

こうした取り組みをさらに強化するため、厚生労働省のご後援を依頼し、フォークリフトの安全にかかわる活動を推進している中央労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、公益社団法人建設荷役車両安全技術協会のご協賛も得て、「フォークリフト安全の日」を開催し、フォークリフトによる事故統計の分析やフォークリフトの事故防止に資する機器や製品の紹介、さらにはフォークリフトの安全作業にご尽力されている事業者のご紹介等を行うこととしておりましたが、上記に述べました理由により、残念ながら中止に至ったものであります。

今後は来年2021年7月に「フォークリフト安全の日」の行事を実施するべく準備を行ってまいりますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

近年、物流現場での労働不足に対応して、フォークリフトとパレットを活用した荷役運搬作業の機械化、効率化を促進する動きが広まっております。そのため、これまで以上にフォークリフトを利用いただくことが増えてくると見通される中で、フォークリフトによる事故防止と安全向上は、よりいっそう重要なものとなってくるものと考えられます。

日本産業車両協会では、これからもフォークリフトの安全向上に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。